

2026年3月4日
株式会社ガスパル

ガスパルが令和7年度東京都スポーツ推進モデル企業として選出され表彰 ～社員の運動習慣定着に向け社内外で取組みを推進～

株式会社ガスパル（本社：東京都品川区、代表取締役社長：橋本俊昭）は、従業員のスポーツ活動の促進やスポーツ分野での社会貢献に取り組む企業を東京都が認定する「東京都スポーツ推進モデル企業*」として表彰されました。当社は2023年度に初めて東京都スポーツ推進企業に認定され、3度目の認定にして初の東京都スポーツ推進モデル企業となりました。当社では、週1回以上の朝礼時のラジオ体操や昇降式デスクの導入、カラーマットで道のようにデザインした「ガスパルロード」など気軽に運動に取り組める環境づくりや、健康保険組合とコラボレーションしたウォーキングイベントや運動記録チャレンジなどに取り組んだことで、運動習慣を持つ社員が年々増加傾向にあります。

今後も、健康経営を推進し社員の健康増進に取り組むとともに、スポーツ分野での社会貢献を通じた活力あふれる社会づくりにつなげていきます。

*スポーツを通じた社員の健康増進等に取り組む「東京都スポーツ推進企業」に認定された企業のうち、特に先進的な取組みや波及効果のある取組みを行っている10社を「東京都スポーツ推進モデル企業」として東京都が表彰します。



左：小池百合子東京都知事

右：(株)ガスパル代表取締役社長橋本俊昭



東京都スポーツ推進モデル企業 集合写真

■ 主な取組み

1) 気軽に運動に取り組める仕組みづくり

日常的に活動量を増やせるよう、オフィスカジュアルやスニーカー通勤を取り入れています。

また、本社オフィスにおいてはカラーマットで道のようにデザインした「ガスパルロード」や昇降式デスクを設置。

ガスパルロードについては、印を踏むように歩くことで一定の歩幅となり、姿勢よく早足で歩くことができるようになっています。

さらに、コロナ禍で中止していた朝礼時のラジオ体操を全国の事業所で再開し、体を動かす機会を週1回以上確保するとともに、腰痛予防や労災防止にもつなげています。

2) 健康保険組合とのコラボによる運動促進

健康保険組合が提供するポータルサイト・アプリを活用したウォーキングイベントや運動記録チャレンジなどを実施し、日常的な運動習慣の定着を促進しています。

ウォーキングシューズの優待販売や目標達成者にポイントの付与を行うことにより、ポータルサイト・アプリへの登録者が増加し、イベントへの参加率も上昇しており、運動習慣を持つ社員の割合が年々増加しています。

3) 社内運動イベントを通じた健康状態の見える化

本社オフィスでは体力測定や骨密度測定など行う「からだ測定会」を定期的を実施。健康状態を見える化することで社員が健康への関心を高めるきっかけを提供しています。

また、社内独自のウォーキングイベントも実施。チーム戦とすることで歩数を競いながらも、チームでのコミュニケーション活性化にもつながり、日常的な運動習慣の定着を目指しています。



朝礼時ラジオ体操の様子



ガスパルロード

■ ガスパルグループの健康経営

当グループでは、健康経営推進のため2020年3月に「ガスパルグループ健康経営宣言」を発表し、さまざまな取り組みを行っています。スポーツについても健康経営の一環として、運動習慣を持つ社員の増加を目指して取り組んでいます。

《健康経営宣言》

ガスパルグループでは、『「人の生きる」と共に歩むエネルギー企業として、豊かな社会の実現に貢献する』というミッションを掲げています。それには、仕事を通じて社員が人間として持続的に成長していくことが必要であり、これが社員とご家族の幸せ、さらには社会への貢献につながっていくと考えています。

そのためには、社員の心と身体が健康で、自律的に生き生きと働ける職場環境を作っていくことが欠かせません。ここに重要な経営課題の一つとして、社員の健康保持・増進に向けた取り組みを推進していくことを宣言します。

詳細はこちら → [健康経営ページ](#)

Gaspaは、「人の生きる」と共に歩むエネルギー企業へ